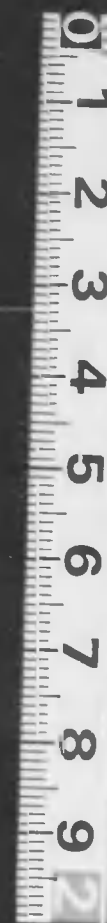
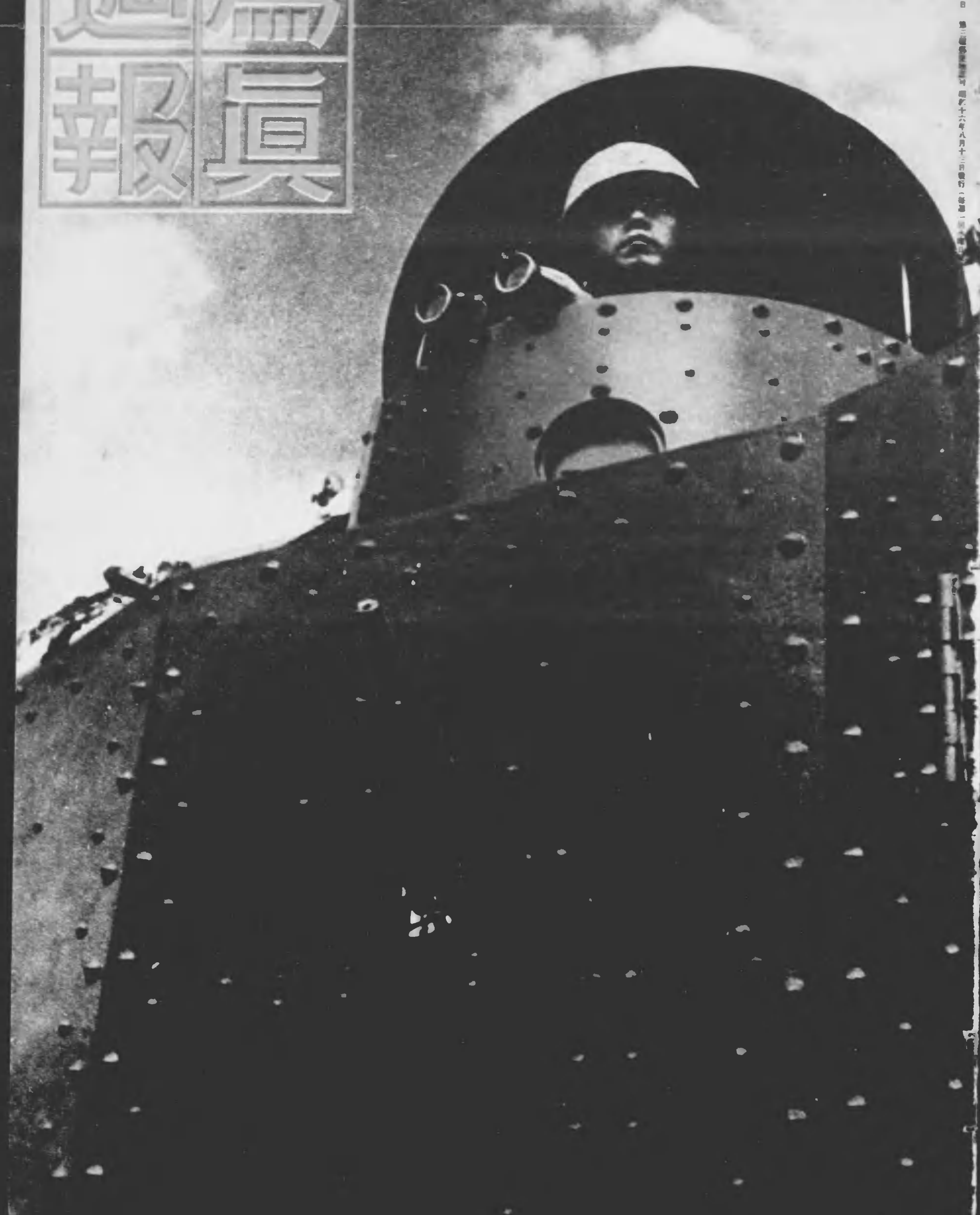


寫眞週報

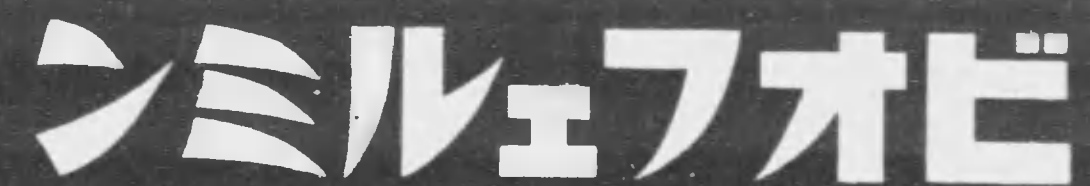
情 報 局 編 輯

八 月 十 三 日 第 一 八 十 一 號

昭和十六年八月十三日 第三編 第三十號 第三十號 第三十號



日佛印共
同防衛と



錠劑と粉末



腸疾患の

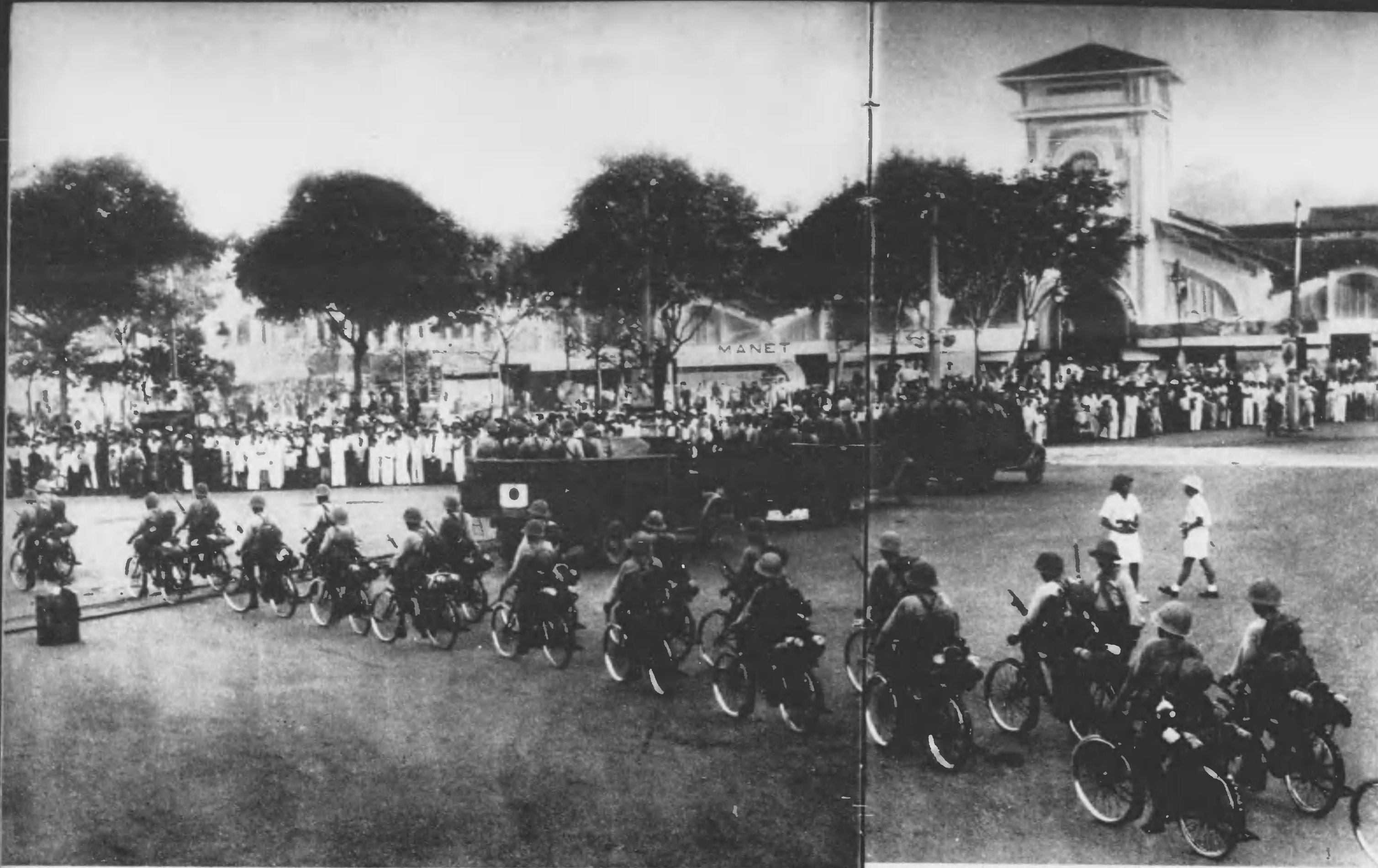
治療と豫防に

ビオフェルミンは強力乳酸菌を主劑とし、之に糖化菌を配せる整腸消化劑にして、腸内の有害細菌を死滅せしめ、腐敗及び異常酸酵を防止し腸機能を正常ならしめ、消化を促進して栄養の吸収を佳良となし、便通を調整するにより諸種の腸疾患の治療と豫防に實用せらる。

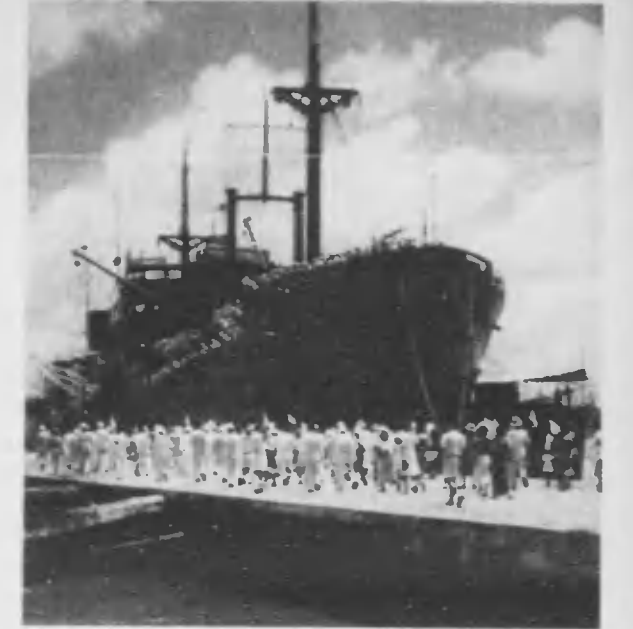
〔適應症〕

腸カタル	下痢、鼓腸
消化不良	常習便秘
乳兒緑便	小兒下痢

腸疾患による梨莖痔



鐘を鳴らす陽に輝かせつゝ堂々サイゴン市内を行進する陸軍勇士



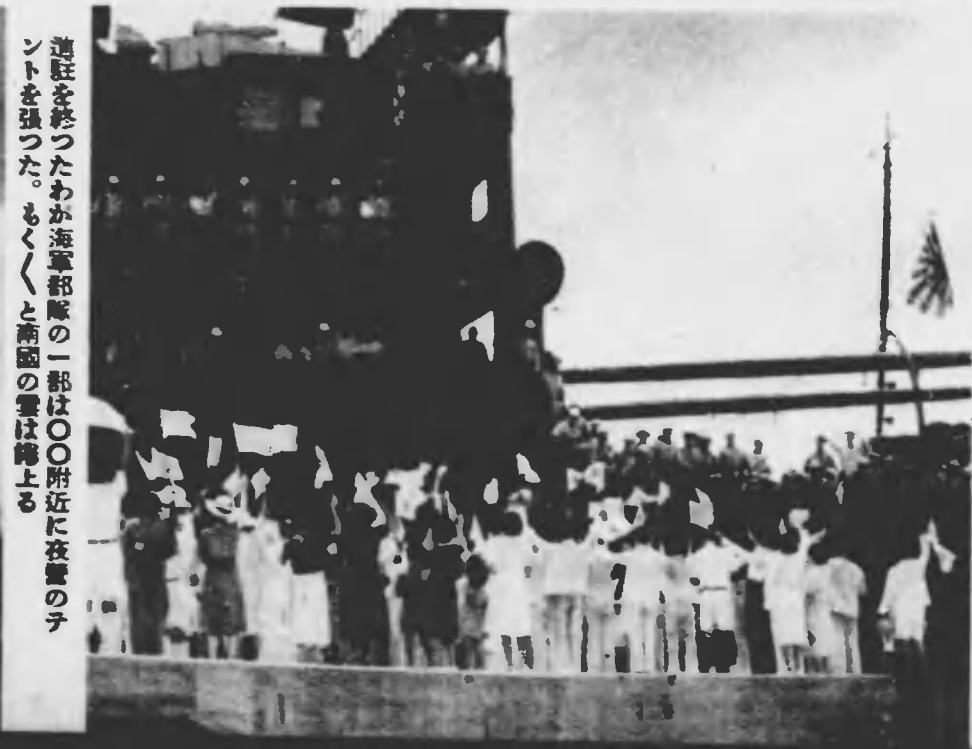
佛印増派 サイ報

撮影 同盟通信社
日本映画社

日佛印共同防衛の取極めに基いて佛印に派遣されたわが陸海軍部隊は、七月二十八日南部佛印に上陸を開始以来、サイゴン及びナトラン附近地区に進駐中であったが、各地とも佛印側の友好的精神によつて全く平和裡に進捗し、八月四日その配置を完了した旨、同日佛印派遣軍から發表された。

かくて東亞の將來に一新紀元を劃すべき皇軍の佛印平和進駐は、世界舊秩序國家群の對日佛印包圍陣を狼狽せしめつゝ堂々と終了したのである。

サイゴン港頭にあれから陸海の勇士を満載した船は續々と歸く。在留邦人は目に涙をうかべ日軍旗を千切れるやうに擁つて出迎へる。



進駐を終つたわが海軍部隊の一部は〇〇附近に夜襲のテントを張つた。もくくと南面の雲は降る



實戦で鍛へた腕を振しつゝ空から進駐早々銃を操るわが陸の虎





や飯んぜー やばそ るゐてし呂繁が店裏屋に手相夫車や力苦はで端道
るあもでんな ヤーデンヤキスイア



れま恵に化文代近と宅住のそな西藩 るあが街宅住の人佛くよはに外郊
いな掲じ禁を慨感いたうてべ比と活生の他のそ人南安はりぶ活生のそた



たゐてれさ映上にん盛が喜映日抗でま近最はで館畫映 街樂遊のイノハ
るすりたつゝかがどな俤長車戦住西の飯許スナフはで今 が



佛印上陸手記

さよのきいけの店夜の本日す出きいたと ! 賞二 だけま大 た来しよ
い安に轉らべ一第 くよが味は、ナバの場本くかもとかいには

の名称はかの阿倍仲麻呂が佛印でうたつたもの
といはれてゐるが、われ／＼も山の彼方、海の
彼方の東方をはるかに眺めてはしみ／＼とその
感をふかくする

三笠の山に出でし月かも
天の原ふりさけ見れば春日なる
肉に近い感じである
市内を流れる川は交通上きめて重要で、ち
よつと大きな河になれば上流まで千トン位の船
が通はれる。そのため時間毎に橋の中央が吊り
上げられるやうになつてゐるのも面白い

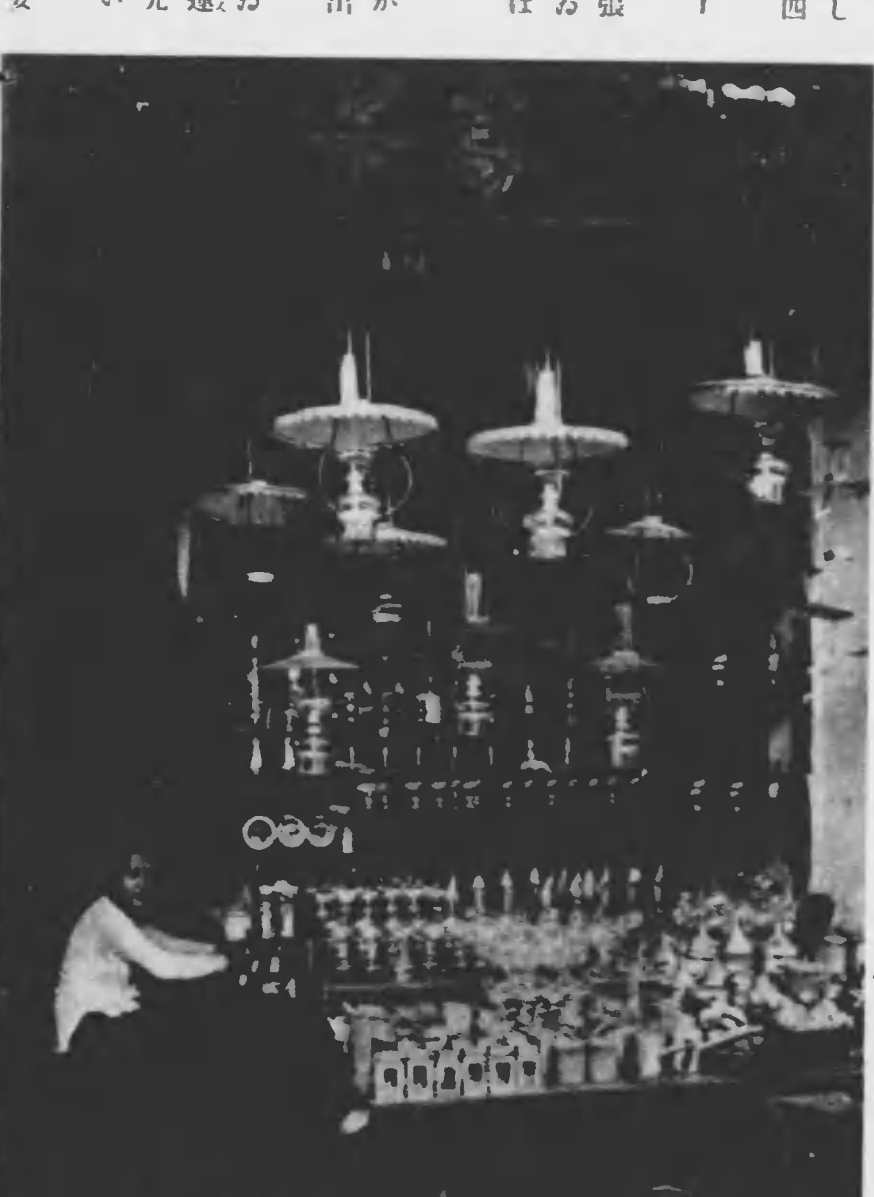
果實は熱帯地だけにマンゴー、パパイヤ、バ
インアップル、バナ、等豊富である、バナ、は
二十錢もあれば腹一杯になる。樹木も大てい
常緑樹で川邊には緑草が織りなして美しい
郊外の田園には水牛がゐる。水牛の脊には五
才位の子供がわれ／＼の自動車隊に手を振るの
も可愛らしい。水牛は泥の中にとろ／＼と遊ん
でゐるので體一面泥だらけである。水中ではぶ
く／＼沈んだり浮いたりしてゐる。體はがつち
りしてちよつとたのもしさを感じがする。肉は牛
肉に近い感じである

南人車夫が平氣でベター／＼と裸足で車を引いて
ゐるのには感心する。總じて佛人は近代生活の
あらゆる設備をそなへてゐるが、安南人その他
は今もつて甚だ文化の低い種である
衛生觀念も極めて薄く、蠅がたかつてゐるも
のでも平氣で口へ持つてゆく。それからあぬか
當地の病氣はマラリヤを始めとして腸チフス、
コレラ、赤痢等相等的なものだが、衛生保健の萬
全を期してゐるわが部隊ではさう心配はないわ
けた

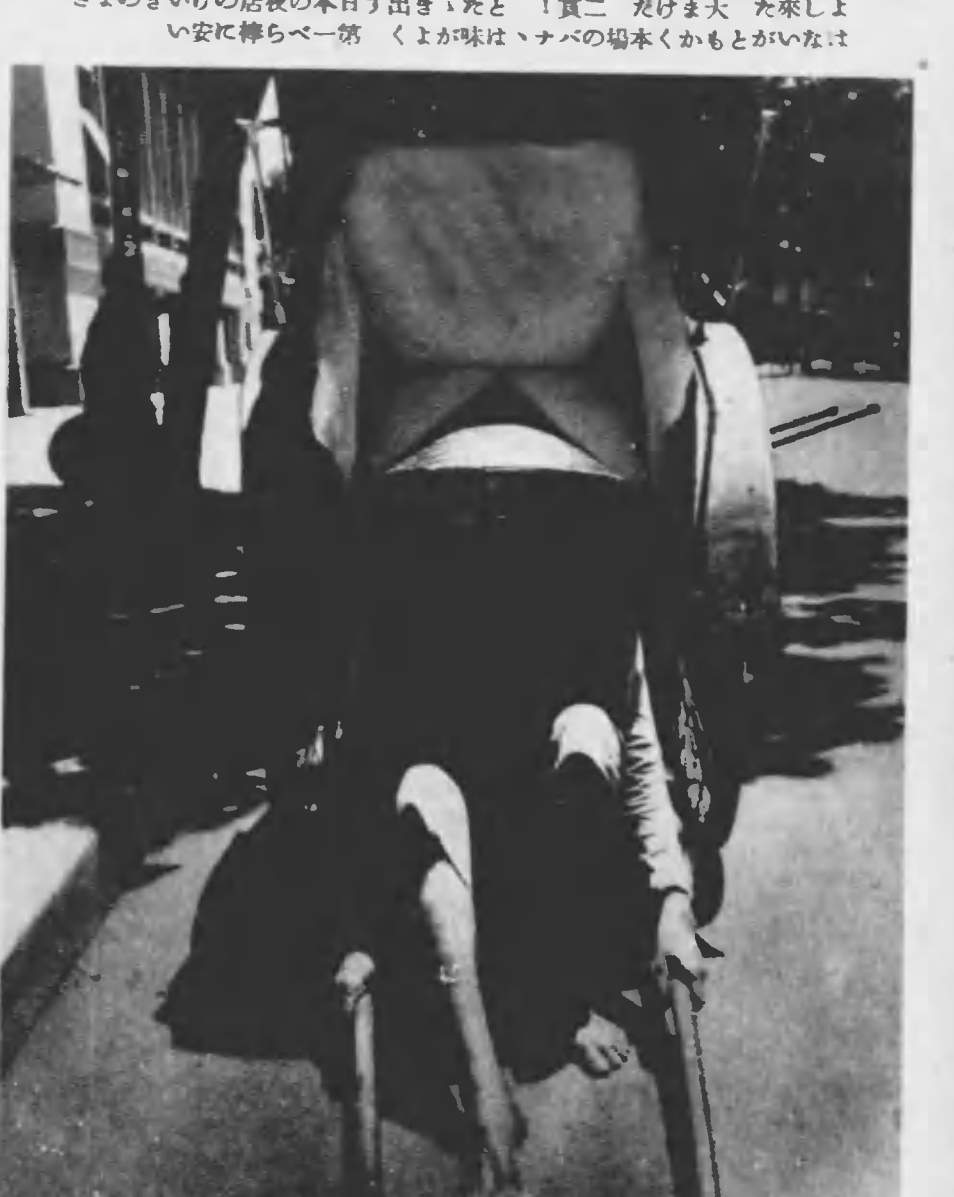
佛印は緯度からいへば、完全な熱帯國に屬し
てゐる。總面積は七十四萬平方キロで本州、四
國、九州、北海道の總面積の約二倍である
住民は佛人、安南人、中國人、モイ族、クメ
ル族、タイ族等である
道路は到るところ、坦々たるアスファルト張
り、その道路は遠くサイゴンにまで通じてゐ
る。如何に援將ルートが完備してゐたか、僅ば
れる。ドライブにはもつてこいであらう
家の中にはヤモリが天井や壁をはつてゐて、
餘り氣持のよいものではない。市内では佛人が
晝は喫茶店に、夜はシネマに、バーに集まり出
入してゐる
娘たちは半袖パンツで自転車を乗り廻してゐ
るし、お茶を飲み、買物に、自動車を乗り廻
してゐるのなどは日本ではザラに見られぬ光
景である。それに較べて安南人ときたら大てい
の者は裸足で、家だつてランブを使つてゐる。
じり／＼と焼けたアスファルトの路面を安



な操具のこなみ も作耕も搬運 るゐてし用利を牛水にんかさはで倉田
るゐて似くよに景風の本日は開田 るよに力の君ーモ



も今は人南安の級階層下 くつが氣にのるあがやブンラクよにどな角街
だらかいなゐてつかづあに益利街の燈電でつ



アイ熱のあろし何は君夫車 るゐてれき用利にんかさが車力人はでいこ
いにはかほく驚はにき厚の皮のそ らかだのな足素を路道ののトルマフス



上海戦の直接の導火線となつた所謂大山大
財事件は今なほわれわれの記憶に生々し
い。上海郊外蘆荻庄とある故大山大海軍大
尉の英霊は静かに眠る。



八月十三日は四年前わが上海陸戦隊が支那軍の計畫
的な不法射撃に堪忍袋の緒を切つてつひに戦端を開始
した意義深い日である
わが海軍ではこの日を今事變が上海に波及した記念
日として先軍の尊い犠牲を無にすることのないやうに
と不斷に猛訓練を續けてゐる
かつての激戦の跡にはいまや建設は急速調に進んで
妻かつた上海戦當時の面影はわずかに保存されてゐる
いくつかの戦跡に憑ぶのみであるけれども、上海戦以
來支那全土に擴大した事變はいまなほ終結を告げるに
至つてゐないのだ
世界の情勢はその後幾變轉して上海戦當時以上の危
機がいまや我々を取り圍んでゐる。このとき、われわ
れはあの緊迫した四年前の當時を想ひ起し、さらに覺
悟を新たにして困難に立ち向はなければならぬ

八・三一のあの日のか も四年う 上海陸戦隊

部道報隊艦面方那支 影撮

上海戦に漢絶極まりない激
戦を繰返した上海北四川路
虹江路の交叉點には海軍中
部墓地在建てられ、道行く
邦人の参拜が絶えない

七月七日の事變記念日當日
上海陸戦隊の精銳は軍樂隊
を先頭に堂々の市中行進を
行つた
向ふに見える上海市府
ごちに光る軍公路、この
邊、あの木の根、何から何
までが當時の苦闘を物語る
中に陸戦隊の新鋭部隊が流
汗淋漓の猛訓練



戦跡を記念して特別に保存された商學院附
近に激戦の當時を偲ぶ機械化部隊の猛訓練





歩哨生活忙中閑あり

敵を眼の前に控へて縮々たるこの餘裕。洗濯もすれば調理もするがイザといへばイザの態勢にゆかりはない。第一線警備の任に當る歩哨の眞實、眼は遠い山脈の後方に注がれてゐる。

兵隊の紙芝居

中支 小川部隊本部
日本の兵隊さん、日本の兵隊さんと中國の子供たちはなつてくれる。抗日教育の根はどんなに深からうと天日はつひに覆ふべくもない筈だ。宣撫の紙芝居に集る子供たちの顔に黎明東亞が感じられるではないか。

響きとつて今日も十里

北支 竹田(曹)部隊
前線へ前線へ——戦果の擴大につれて輸送部隊の勞苦はかさんでゆくばかりだが、輸送路何もの、炎熱何もの、馬を馳せし馬を、勞はりながら山を越え河を渉つて今日も第一線部隊を追つて進む。

灼熱下西瓜の味は忘れられず

北支 十時部隊 白石 忠
草も木も生色ない大陸の征伐に生々々として奮するはたゞ草の敢闘精神ばかり。沿道の民が心からの慰りもの西瓜の味をなして勇氣百倍。炎熱下にとどろく進軍の轍は進む。



時局解説

總力發揮をめざす重要産業團體令

英米を中心とする對日經濟壓迫はますます強化されてきました。英米は日本の資産を凍結し、米國は更に引きついで石油の禁輸を強化しました。

しかし、經濟壓迫がどのやうに強化されやうとも、日本の覺悟は不動です。東亞共榮團の確立に邁進するのみです。

限られた資材と勞力と資金とで、この大事業を完遂するためには、國家の總力を最高度に發揮できるやうに産業の組織を改め、生産力を擴充して、國防力を確保することが何よりも大切です。

七月三十日の國家總動員會議の總會で重要産業團體に関する勅令案を可決しましたが、この産業團體令は重要産業別に統制會をつつて、総合的な計畫經濟を行ひ、國家の總力を最高度に發揮しようといふのです。今でも經濟團體はいろ／＼と澤山ありますが、それらは同業

者の利益を増進するためのものです。ところが、この新しい經濟團體は國家の目的を第一にして、國家の要求を充つことを目的としてゐるのです。公益優先です。私のためものではなく、國家のための經濟團體です。

重要な産業といつても、いろいろありますが、現在考へられてゐるものは、鐵鋼、石炭、機械、化學製品、非鐵金屬、セメント、貿易、以上商工省關係、食料品工業、製粉、農林省關係、造船業、運信省關係、醫藥製造(厚生省關係)、陸上運送業、鐵道省關係、など、農林畜水産業と金融業は別の勅令で組織する予定です。また、電力業は既に日本發達電氣株式會社が完成してゐるので、現在のものでは産業團體にかへてゆく予定です。いづれにしても、産業團體は全ての産業に必要ですから、今後はその範圍を逐次擴大してゆく方針で、その種類は閣令でもつて

指定することになってゐます。

次に、この統制會はどのやうなことを行ふのかと申しますと、統制會は政府に協力して、重要政策の立案に參画し、重要産業を総合的に運営するわけですから、その事業と目的は、勅令案要綱の第五に次のやうに擧げられてゐます。

一、生産配給並に資材・資金・勞務等の需給その他政府の計畫に對する參画。
二、生産配給に關する指導統制。

日・タイの通商不變 資産凍結にわが對應

英米の日本資産凍結によつて、日本と友好諸國との貿易にはい／＼と支障が起る虞がありますので、わが國としては萬分の對策を講じてゐますが、その一つとして、七月三十一日に、わが正金銀行とタイ國銀行との間に一千萬バーツ(日本貨幣にして約一千六百萬圓)の借款が成立しました。

かその他の必要な物資を輸入してゐましたが、タイ國の通貨であるバーツがボンドにリンクされてゐたので、その支拂は在英資金を通じて決済してゐました。ところが、英國が日本の資産を凍結したためにタイ國に代金を支拂ふことが出来なくなり、そこで正金銀行では英國政府に對していろ／＼と交渉しましたが、許可しませんでした。

三、産業の整備確立。
四、技術の向上、能率の増進、規格の統一、経理改善その他事業の發達に關する施設。

五、その他調査、研究。
この統制會を運用するためには會長一名、理事三名、評議員各若干名と副會長一名、理事長一名を置くことになってゐますが、これは多數決を廢し、いはゆる指導者原理を活用して、會長に絶對的な指導權限を與へてゐます。

タイ國は現在ビブン首相の下に英國の壓迫から脱れて『タイ國人のためのタイ』を建設するために懸命の努力を續けてゐますが、今回の借款はボンドを離脱して英國依存の經濟から東亞共榮團經濟に移る一過程であると思はれてゐます。

越えて八月一日、タイ國政府は滿洲國政府を正式に承認しました。かうして、對日クレディットの設定といひ、滿洲國の承認といひ、タイ國の友好的態度は、よ／＼こはしい限りです。

しかし英國が長年に亘つてタイ國に植へつけた勢力、殊に經濟的のそれは甚だ根深いものがあつて、今後のタイ國の動向は深甚の注意を以て眺められてゐる。

わが國としては、更に一步を進めてタイ國が南京政府を承認し、積極的に名實共に東亞共榮團内の一國として登場してくる日を期待せざるをえません。

戦時下の民生

生活と戦争

生活そのものが戦争

戦いは絶対に勝たねばならぬ。『負けるは勝ち』といふやうなことは戦争には通用しない。戦争に勝つては、勝利は皇國の降参に關する。光輝ある軍の歴史に、百戰百勝の傳統に對する己の責務を銘記し、勝たずば斷じて已むべからず』とある。この『必勝の信念』を以て皇軍將兵は日夜戦ひ進んでゐる。

だが、戦後が案外もろくて、結局において敗北を喫するといふことがありうる。前世界大戦の場合ドイツはその過例としてしばしば人の口にのぼつたものである。

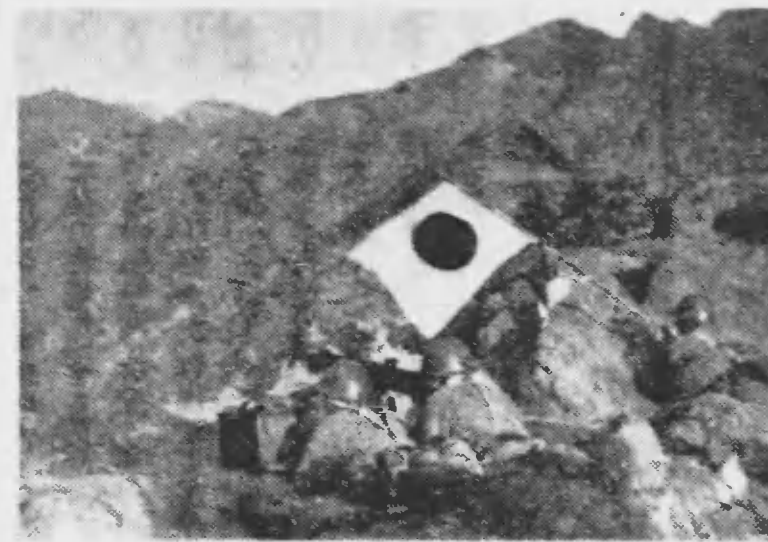
近代の戦争はいはゆる總力戦と呼ばれ、軍に武力と武力の精進だけでは、政治、經濟、外交、思想、その他あらゆる面に見えざる敵が續いてゐると考へなくてはならぬ。そこで前線にあつては敵に大打撃を加へたが、敵國の戦後の經濟力が案外強靱であること

か、或いは第三國とのつながりがあつてなかに時参しないことがあつたり、さうかと思ふと、武力は優勢であつたが、總て首を絞める式にチリ／＼と經濟とか思想とかいつた武器で、いつのまにか國力を弱められて負けるといふ場合もある。要するに近代の戦争は決して一本調子ではない。國のあらゆる力を傾けて戦ふ複雑な戦争である。従つて、相當長い戦争になる場合が多い。

このやうに見てくると、戦争は前線の兵隊だけにまかせておいていいといふわけは決してない。われ／＼戦後の國民もまた立派な戦士でなければならぬ。われ／＼の生活そのものが、精神的、物質的、面からいつても、また實に戦ひそのものである。

抗敵必殺の氣構へ

まづ、われ／＼一億國民は一人残らず、大君の御稱となつて最



皇國の山河に、我が國旗を高く掲げ、抗敵の氣を燃やせよ。

た。これはつまりフランス國民が眞に戦ひ勝つ氣魄がなく、そこから送られる兵士は悲嘆のうちに出征して氣力既に衰へた比でなかつたことが大きな原因である。マジノの要塞は堅固なものであつた。しかしフランスはもろくも敗れた。われ／＼はこのことをよく心にしみねばならぬ。

われ／＼は幸ひにして、まだ一發の砲弾も敵機も受けることなく、聖戰四年間を安穩に暮してゐる。しかし、それだからといつてわれ／＼は敵軍は前線だけにゐるものと安心して切つてゐる、とんでもないことである。われ／＼も砲火ならぬもつと廣い意味での戦火を身に浴びてゐるのである。手近かに苦しい一例があつた。ひとりのマツチ飢饉がそれである。マツチの生産は決して激減したわけではなかつたのに、マツチがない。このため『いよ／＼マツチがなくなるのだ』とはかり不安に驅られて大分マツチの買値が賣り惜しみをした者があつた。ところが、この真相を聞いて見ると、恐るべきことには、敵性國家の魔手が戦後にのび、多量に

マツチを買ひしめて、これを上海あたりで賣り拂ひ、一方マツチを買つておかぬと無くなるぞと國民の不安を煽りたてたといふわけである。これは經濟的動搖を引きおこして、國民の團結と戰意を弱まらうとした陰險な敵性國の戰術が働いた結果である。

つても優秀な兵器をドシ／＼供給することが絕對必要である。われ／＼は一發でも多く彈丸を造つて戦地に送り、前線の兵隊さんに一人でも多くの敵兵を射撃してもらはねばならぬ。



自國の山河に、我が國旗を高く掲げ、抗敵の氣を燃やせよ。

このほか政治戰然り、外交戰然り、思想戰然り、すべて深刻な作戦が火華と散つて展開してゐる。

かういふ時、直接砲撃彈雨の下にゐないからといつて、うかうかしてをどろろではない。食ひ物がまづいといつてこぼしたり、長期戦の途中に閑取引をやつたりする者は、敵性國家の國內破壊作戦の手にウマウマと乗せられてゐるものであることを知らねばならぬ。

古釘にも勝敗はかゝる

物の點から見たらどうであらうか。敵の力を挫くには何とい

い。われ／＼はこのためあらゆる不自由を忍んで、一路軍需品の増産を圖つてゐる。

近代戦に用ひられる兵器は、各國とも人智を盡し、金にあかして、敵國に劣らないものを造るだけ多く造らうとしてゐる。

自國內で確保するやうに努めねばならぬこととなる。

民一億が前線に續かう

ヴェルサイユ條約によつて身動きのとれないほど束縛されたドイツ國民は、『パンより大砲』の掛聲の下に、軍需品生産に馬力をかけ、一方烈しい心身鍛錬によつて、物心兩面に亘つて強い實力を造り上げた。彼等は、極端に不自由な粗衣粗食の生活

る。しかも作戦が大規模になつてその種類は實に夥しい。例へば大砲だけを見ても、野戦砲には野砲もあれば、山地戦に用ひる山砲、騎兵の用ひる騎砲もあり、また野戦砲も多種あり、野戦重砲もある。このほか威力の大きい重砲、海岸で艦船を攻撃する海岸砲、敵機を撃つ高射砲、列車に較せて移動する列車砲があり、また短距離を狙ふ迫撃砲、長距離を狙ふ長距離砲等、大砲だけの種類でも多種多様である。

自國內で確保するやうに努めねばならぬこととなる。

民一億が前線に續かう

ヴェルサイユ條約によつて身動きのとれないほど束縛されたドイツ國民は、『パンより大砲』の掛聲の下に、軍需品生産に馬力をかけ、一方烈しい心身鍛錬によつて、物心兩面に亘つて強い實力を造り上げた。彼等は、極端に不自由な粗衣粗食の生活

佛印はフランス植民地の真珠と呼ばれるほど豊富に資源に恵まれてゐます。中でもホンゲイの無煙炭、トンキンとラオスの鉛、トンキンの亜鉛類とタンカステンなど有名で、また近年約十万吨の煤とマンガン鐵が日本の手で掘られてゐるのです。しかし佛印はこんな豊富に天然資源と有り餘る勞動力を持つてゐない。今日には佛印には工場としての工場が設けられてゐません。

佛印の西歐域からイゴン、ドイツを経てハタイ、海防に至る二千七百キロの旅、日本では北海道の稚内から鹿児島に至る陸

離である。サイオンにしても、パノイにしても、海防にしても、市内にも郊外にも格別交のない市街である。旅を終りに近づいて海防の附近にきた時に初めて慄然とした驚きを感ずる所だ。それは海防のセメント會社であつた——

かくいふある旅行者の著いた風景は佛印の風景とよくよくアランズ領民政策の姿を呈してゐる。たゞ、

石炭等

ス本國は自國本位の産業貿易政策をとり、本國の生命と競争的な立場になつてしまふ産業をこの特權地に起すことを防止して來たものと見てゐる。然るに、フランス本國の政策から佛印は本國への原料資源の供給地となり、またフランス製商品の販賣市場となる運命を負はされてしまつた。佛印の貿易都を見て、輸出の九七は農産物と鐵產物、輸入の六〇は工業製品で占められてゐる。佛印は眞珠であつて、奪かれざる眞珠と呼ばれることができた。

この點に佛印は本國に賴り、原料を造つてはゐる。た製品を賣つ

印度支那の生産量は年平均
百五十万トンと推定され、反
るの量は七十四万五升とな
る。この取引は和の買付が運搬
す。輸出まで一七、支那人華僑
によつて賣出されてゐる。

米の輸出量は約百五十万トンの
中、一九三八年にはフランス本國を
輸出に約六割四分、極東には支那
と香港を主として約一割といふ様
で、なお、歐洲大戰の封鎖とともに
この量は一變し、戰前八月間（昭和
一四年一月）より本國と廣領向輸出
は四十二万三千トンだったもの

皇軍を懷しむ安南人

熱帯植物の青々と繁る皇軍本路の土地、佛領印度支那に歴史的陸路が平和裡に行はれました。熱風を満身に受すが、見渡す限りの曠野を日章旗と共に力強く歩／＼と進軍する皇軍部隊を歓迎する佛印住民は、もろ／＼顔色はなく、皇軍を信頼しなかに懐かしげに心から親しみの情を現はしてゐました。これらの安南人はいづれも齒を黒染めてゐますが、さうばかりして衣服をまともひ、色も黒い／＼顔立ちも動作は日本人そっくりなのは驚きました。われ／＼は郊外の兵營に頭張つてゐますが、目に映る附近の産物は主として米作で、一年一度も收穫ある由。また野菜等は種子さへ備へてどし／＼發育し、僅か十日か二十日で食糧にのぼるといふ食物の寶庫であります。安南人は過去において歐洲人のために敗れ佛國の支配下となり、植民地として意志に反きながらも惨めな生活を重ねねばならぬ住民を眺める時、私は日本人として心の底から義憤を感じます。

據傳ハルトの據點たりし佛印も皇新段階を迎へました事は最後の皆々様にも同一層の認識を深めていただきます。佛印は各國人が住居してゐる關係上文明文化は發達してをりますが、主人公たるべき安南人の大部分は勞働階級であり、端的に申せば『住むに家なく、食ふに食物なし』といつた有様です。天然の資源に恵まれてをりながら惨めな姿です。現地にまゐりまして私達は如何なる難關も克服突破して永遠の勝利を獲得せねばならぬと激々痛感しました。佛印とは只今は和親國として親善友好の關係にありますが、第三國との実行は決して油斷できず、即ち雨降つて地かたまるとか皇軍使命達成のためには喜んで礫石と相成るべき心の準備は出来てゐます。祖國の皆々様の日夜の御奮闘と絶えざる熱誠、流る／＼御支援を想ふ時、百萬の敵もおそれぬ大勇猛心が起ります。前線は必ず引受けます。どうぞ國内は皆様によつて思想、經濟、宣傳戰等々におくれを取らぬやう切取いたします。

佛印、小笠原、紅印、海軍、兵隊、熊田金吾

熊田金吾

夜明、さういふサツト一瞬あつたらし

庭園にはいろいろな花も、壇をつくる草も打たれては伸び、打たれては葉を増し、常緑の地はどこまでも爽快である。

暑くなく申し分のない行軍田舎——アスファルトの上を音もなくすべる。先日の雨で東側の田圃は濡々大水をたふして丁度湖のやうだ。部落まで水に浸つてゐるところもある。安睡人が竹で造つた舟を手際よく操つてゐるのもまた物憂らしく

かつては佛印の軍隊が國境に向つて警急派兵の命を受けてこの道をひた走りに走つたことであらう。途中にドラム鐵が澤山ころがつてゐる。ジャングルを通り抜けてからヒマラヤ山脈の連峰なんて少し大袈裟過ぎるかも知れないが重に角相嵩高い山が有る。將士の駒を立てならべたやうな山々……ちぎつてはとりもぎつてはとりし出されたのか、その間には何者が住んでゐるか、洞穴もある。それにまるでつかまり立つてや

る。それによるでつかまり立つたや

この書は、日本とインドの歴史を

佛印におけるゴムの栽培は、第一次大戦後急激に増加し、その栽培面積は十二万ヘクタールに達し、これは、外國人の参入を促した。ゴラン、資本の獨占の下に近代製糖會社組織により經營されてゐる。その生産量は、一九三九年度に約五萬千トンで、アメリカ、インドネシア、シンガポール、イギリスなどに輸出されてゐることは注目すべきことである。

錫山、資源の中、石炭は最も重要な地位を占めてゐる。その埋蔵量は四千萬トンと推定され、殆んど全トキン地方に集中し、一年に約二百三十萬トンの良質無煙炭が輸出されてゐます。輸出高は百五十萬トンを上し、輸出先は英領の馬來

佛印の進むべき道

佛印の進むべき道

佛印の進むべき道

佛印の進むべき道



（株）人海インターナショナル

見受はれた。恰好といひ高さといふのでなく、悠々と草をはむ水牛の背にカールンが「羽、羽、コナ」ともつてゐる。だが水牛はそんなものには全く無頓着だ。如何にも大降的である。

沿線の土民の兒童が、囁々として熱帯にて曳けるお互ひに打振る一手。その間に何の隔たりもあらうか。實に可愛い。無邪氣だ。

かくして異郷の風物に驚嘆する中に幾キロか過ぎ、やがてジャングルに入る。神秘的な。内地にゐる頃と帯といへば、さうさう懸想するのはこのジャングルであつた。聊か無味味である。道一つばいに蔽ひ被

の街一つ。横にあるアルプス山麓の街。それにも似てそこには外人部隊が澤山ゝゐつてゐた。みんな年寄くさい。顔立ばかり、そこを通り過ぎる時は度々吹奏樂をやつてゐた。こゝを過ぎてからは沿線も般風景になり、こゝで見る景色は廣西に見る山々と變らない。花一つない有様だ。道しるべの數字が一つ／＼少くなつて行く。

〇〇の町に入る頃から氣のせいかいやにくさく感ずる。家屋のところまで増水したらしい形跡も十分見受けられる。

やがて部隊本部に着く。みんな元氣――

（佛印寺、佛印部隊部）

志村彌吉）

(佛印寺住持) 志村彌吉

兵隊さんより 銃後の子供へ

中々、松久雄



銃後の皆さん、今は夏休みですね。内地も暑くなくなつたせう。今、自分たちのいる中支は、皆さんが来たら、アッと驚くほど、石や鐵でできた物は、お好み焼の鐵板のやうに焼けてゐて、裸足でなんか歩けるものであります。だから中支の小鳥たちは、いつたい、こへしまつたらいいの、かしらと困つてゐるくらゐです。今日は一つ、その炎天下の下で、最前線の後で、銃

をベンや薬に代へて、暑さなんのこれしきとはたいてゐる勤務員たちのことをお話ししたいませう。その大切な仕事の中には、こゝでお話する職場の他にも炭坑部隊、お百姓部隊、それにお菓子を作つてゐる部隊などがあります。一方では戦争をやりにながら、一方では軍隊に必要なのは、自分たちで作れとばかり忙しいけれど張りのある仕事をしてゐます。では最初に野戦郵便局から案内いたしませう。

☆野戦郵便局

兵隊にとつて内地から手紙をもらふことは楽しみなことはありません。手紙をもらふと、二回も三回も読みなほしたまげく、綴りこんでしまつてゐるものが多いです。手紙がきた日など、皆さんは手紙をもらつたが、自分だけこなかつたりすると、とても淋しがつて、風呂もはいらず、毛布をひつかぶつて寝てしまふ男もゐます。それほど、兵隊たちによるこはせ手紙を一手に引き受けるのが野戦郵便局で、爲替や貯金の出し入れまで内地の郵便局と變りなく取扱つてゐます。毎日々々到着する郵便自動車の中から、おひくくといふと投げだされる行囊の中には、故郷からきた慰問袋も、年老いた



ん。そこで「なんだか来たやうなものがするぜ」と、うまい夜事をします。うつかり「今日は何も来ないぜ」なんて正

☆病馬廠

病馬廠といふのは、馬の野戦病院のことです。傷ついたり、病氣になつたりした馬は、こゝへつれてきます。こゝではたらく兵隊たちは、毎日毎晩、早くよくなれよと、ほんたうに心をこめて病馬を介抱してゐます。一日一回、繃帯をかへますが、そのとき傷口が一日と小さくなつてゆくのを見ると、兵隊たちは大へんよろこびます。だつて兵隊たちにはこゝにゐる全部の馬が子供のやうに可愛いのです。この病馬廠に勤めてゐる兵隊たちは、「ぼくたちには休養といふものは必要がない。夜眠かしてもらふだけでもありがたいです。」といつてをります。軍馬が全快して元氣一ぱい前線へ歸



おフクロさんの愛嬌假名の手紙も、一ぱいつまつてゐるわけです。『お、おれの手紙がきてたか』なんて、郵便番をつかまへて、彼も聞くのですが、當番兵だつて何百人もの兵隊の手紙を一人々々覚えてをれませ

直に言はうものなら「チェュー・クソッタレ」と、ものすごい剣幕です。局員こそいゝ愛嬌です。でも局ではたらく兵隊たちは、郵便物が多ければ多いほど、苦勞はあるが、うれしいものだといつてゐます。

☆☆野戦倉庫

兵隊のお台所や、被服、酒保品（たばこ、日用品等）といふきりもりしてゐる野戦倉庫の勤務兵は、百人以上の炎天下を汗とほこりにまみれながら、水路輸送やトラック輸送に苦勞を指揮して走りまはつてゐます。『チャカで箱持つてゆくカイ〜デカンホー、ミンバイ〜』なんて日本人が聞いても、中国人が聞いてもわからぬやうなチャンボンの言葉で苦勞を使つてゐます。でも苦勞たちはあつたから、日やけしたひげだらけの顔から、やにとはくをで色のかはつてしまつた顔をして「ニヤ〜笑ひながら

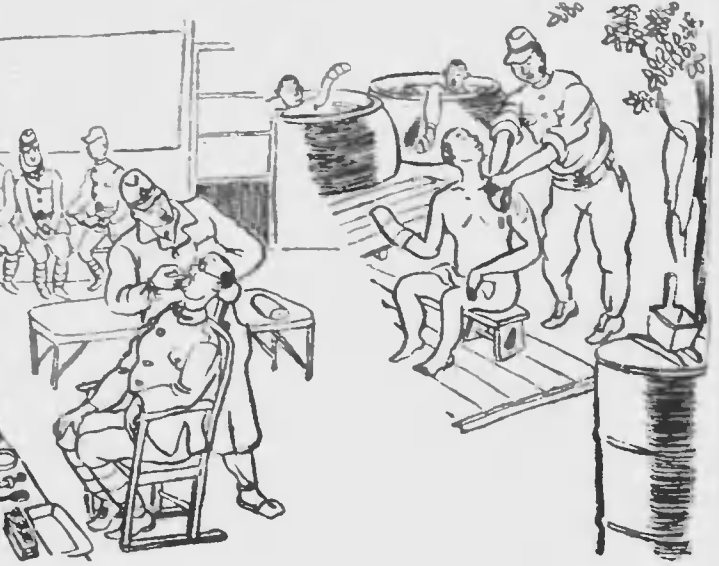


『明白々々（わかたつた〜）』と、兵隊のいふ支那語を尊重してくれ。その實、何のことかわからないのですが、やる仕事はわかつてゐるとみえて、まさかひもせずに働いてゐます。倉庫勤務員は、この苦勞たちにとつては、よい親方として尊敬されてゐます。兵隊

の方でも仲間としてとても可愛がつてゐるのです。青々とした茶葉の山や、サイダー、半葉が判着したときは、これで前線の兵隊たちはどんなに喜んでくれるだらうと、兵隊たちは自分のことのやうにうれしくなつて、ケムクジャのゴミだらけの胸をアーンと張つてゐるはります。今日もまた苦勞たちにまぢつて、トコドコイ、エンコラトコイナ〜

☆☆野戦病院

兵隊病院や陸軍病院とちがつて、野戦病院となると看護婦さんが一人もいません。何から何まで兵隊がやります。女の人は一人もゐなくても、病室でも、患者の着てゐる衣服でもキチンとしたものです。こゝにゐる兵隊は、からだのどこか悪い人たちはばかりですから、風呂へ入るときには衛生兵が行つて背中を洗つて洗つたりします。『すまねえナ』といふと、そこは何のへだたりもない兵隊同志のことですから「ナニ、きさまの片腕がよくなるまでおれ、おれを貸してやるし、足の悪いやつは、おれのお足を貸してやるよ」と言つて、患者を力づけます。



野戦病院は後方の陸軍病院のやうなとつた建物ではありません。民家を利用し、天井も床も全部支那式の四角なアンペラを張つて電燈のかはりにランプやローソクを使ひ、病院といふよりは、何か暖い家庭的な感じがします。兵隊たちは、これを「アンペラ・ハウス」と呼んでゐます。兵隊に、わりあひに齒の患者が多いのには驚きます。そこで、あまり道具らしいものはありませんが、衛生兵の中に堂々たる齒のお醫者さんがゐる親切に治療してゐます。白い作業服を着てゐますから軍醫殿かと思ふと、さうではなく、一等兵の赤い襟章が愛想よく笑つてゐるので、つい氣楽になり、痛いと「痛いぞ」と大きな聲でいへるので、兵隊の中

でとても人氣があります。



二人萬の人
操體オジラ

段九京東

銃後國民の體位向上
をめざす國民身心鍛鍊
運動期間第一日の先陣
を承つて厚生省、東京
府、市、全國ラジオ體
操の會が共同主催した
『興亞奉公心身鍛鍊ラ
ジオ體操大會』は八月
一日早朝から英皇臨る
九段靖國神社境内で約
二萬の市民が集まり演
刺と行はれた

寫眞募集

寫眞を
役立て
ませう

懸賞寫眞募集

寫眞を役立てませう

寫眞を役立てませう

寫眞を役立てませう

寫眞を役立てませう

寫眞を役立てませう

圖書推薦

圖書推薦

圖書推薦

圖書推薦

圖書推薦

圖書推薦

圖書推薦

圖書推薦

圖書推薦

圖書推薦

圖書推薦

圖書推薦

圖書推薦

圖書推薦

圖書推薦

圖書推薦

文具のモリイチ

事務用品 事務用品 事務用品



撮影 吉田儀十郎

水合戦が始まりました
目へ鼻へ口へ水の僕の
應酬です

「山本さんのをばさん
もお入らないよ。浴
衣の下にちゃんと水着
着てらっしゃるのに」
「わーい。組長さんの
をちはさんは赤穂だ」

お母さんに抱っこされ
たまに足だけ浸してポ
チャ／＼。兄さん
のやうに大きくなつた
ら泳ぎませうね



↑
突き出した頭のとつべ
んへ首玉ヘシヤワーの
一瞬射撃。オー冷めた
プールに入るには
先づ顔を洗ひきよめて
から

総動員記

隣組



鍛錬の夏がきました。水の世界
が私たちに誘ひます。あのお魚の
やうに私たちもビッチと水の中
を泳ぎ廻つたらどんなに涼しくま
たどんなに丈夫になることとせ
う。いまこそ國民皆泳の時代で
す。この夏は一つ隣組同志誘ひ合
せて水の中へ飛びこみ大いに躍
を舞へませう。安全な場所を選ん
で、焼けつく真夏の太陽の下で水
合戦に負けず、にまた得意のクロ
ールにプレストに七色の虹を描い
て大人にも子供にも楽しい隣組の
天國を現出させませう

暑いからとてごろ／＼してゐた
のでは夏の體はもてません。潑刺
として各自の職分をしっかりとて
活動の源泉をつくるために、皆
な揃つてこの季節の饗宴に心ゆく
まで銚後の健康講を高調しようで
はありませんか
東京市世田谷區代田一丁目隣組
の水泳鍛錬會





長雨と稲

稲を害ふ恐ろしい稲熱病を予防するために新しく考案された孢子採集器。稲熱病は孢子の浮遊によつて傳播する。その浮遊する孢子は風によつて遠くへ飛ぶ。この採集器に

□

孢子採集器に飛び込み、特殊な装置をした硝子板についた孢子は顕微鏡でその数が調べられ、稲熱病の危険性は試験所から農家へと伝達。水で困つた上に稲熱病にやられてたまるものか。一粒の米が大切なこの秋に、ポルドー液を撒布して稲熱病から稲を護らう。

□



□

やつと水が引いて冠水した稲が頭を出した。やれ／＼と安堵したが、第二の不安がきた。稲熱病。稲の葉は白黄色におかされてゐる。



□

稲熱病の害を受けた稲



□ 誘蛾燈でとれたウンカ

これは埼玉県立上尾農事試験場が最近の不良天候で縣下に稲熱病の発生と浮腫子の蔓延の兆があるのを豫知して、農家を巡回、病害（稲熱病）豫防や害蟲（浮腫子）の驅除に當つてゐる實況です。

湯淺啓通

には、十二分に警戒の必要があり、なるべく早く發生を知つて、なるべく早く手當をしなければならぬ。それには、先づ、本年から國家の手で全部の費用を出して仕事を始めた病害蟲發生豫警隊に早期発見のための観測機關の活動が期待されてゐる。この事業は、道府縣に各數箇所の観測所があり、そこに孢子採集器と豫警燈とが備へられてゐる。孢子採集器では稲熱病の孢子、豫警燈では浮腫子の成蟲の、多少と早晚とを知ることができ、なほ観測員は圃場を見廻つて病氣の徴候とやその卵の多少も觀察してゐる。その結果に基づいて、問題の病害蟲の發生を少しでも早目に察知し、農業者へ適當な指示をすることになつてゐる。しかし、農業者は自分でも常に稲の健康、稲の顔色に注意してゐることが肝要である。そして、稲熱病が少しでも發生の徴候が見えたら、ポルドー液（王銅又はクホイド液でもよい）を撒布し、浮腫子蔓延の様子があつたら、適當な時期を見計らつて十分な量の石油を田面に注ぎ、丁寧に拂落しをやつて、一回で完全に驅除する心掛けが必要である。農林省農事試験場技術員

先頃からの天候不良。雨が多く、気温が低く日照が不足で、稲の生育は遅れ、莖葉は軟弱となると共に、稲熱病が、既に一部の地帯では相當の發生を見てをり、まだ發生してゐない地帯でも、その虞れが極めて濃厚である。また、天候が恢復して、然し暑い日が續くと、浮腫子の發生も甚だ懸念される。現に、六月下旬から七月上旬頃へかけて、福岡・長崎・鹿児島等の諸縣では、一夜に一箇の害蟲發生豫警燈に七百數十匹とか、或ひは千頭以上のセジロウカまたはトビイロウカが飛來した事實があり、昨年末大發生をした地方の水田には、現在、懸して平年よりもやゝ多量に發生し始めてゐる所もある。何れにせよ、このところ、稲熱病と浮腫子と

超非常時に備へて銃後の撮影や趣味の写真などに費
戦線は愈々多事多端です。
それにつけても皆さんの身
の廻りには時局にふさはし
い色々な事、例へば面白く
て有意義なこんな催しがあ
つたとか、生活の新體制の
ためにこんな新しい試み
をやつてゐる等々に氣付け
れることとせう。それを皆
さんが御持ちのカメラで撮
影し、寫眞週報を通じて全
國に知らせてみてはどうで
すか

銃後のカメラ

寫眞週報も従来の「讀者
のカメラ」を「銃後のカメ
ラ」と改題、氣分を一新し
て皆さんの寫眞を待つ
ことにしましたから、奮つ
て応募下さい

応募規定
大さ 手札以上（ネガがあ
れば尚結構）
説明文を忘れず寫眞一枚々
々に住所氏名明記の事
締切 毎週土曜
賞金 採用の分に金五圓以
上
送先 東京市麹町區丸ノ内
三ノ十二番地、寫
眞週報編輯室

警防戰士の waterproof 訓練
愛知縣 中御門 師
「豪雨のため矢作川は刻々増水、
堤防のみに依りては危険な下
に愛知縣警防部主催の waterproof 訓練は
このほど瀧岡高木川上流の
堤防で行はれたが、四百名の警防
團員は降りしける豪雨を物ともせ
ず勇敢な演習を展開した上

慰安會の時局版
石川縣 石川製作所
ドンチヤン騒ぎに終つてゐる例
年の慰安會をやめて、今年からは
戦時下に相應しい體育會でゆきま
せうと、石川縣河北郡本村の石
川製作所はこのほどその第一回大
會を開催、優勝者や銅引に金銀賞
品は總力戦への逞しい意氣を高揚
しました



夏休み中は不規則な生活に陥らないやう、そして體も鍛へ、勉強もつゞけてやりませう
と桑名市第二國民學校は市内の照源寺といふお寺の境内に七月二十一日から毎日林間學校
を開いてゐます



田植も炊事も共同で

増産の誓ひも固く、長崎縣北高
津郡古賀村の矢部部落では部落民
總出で共同田植を終へましたが、
この部落は、朝晝一食を共同炊事
そのお米は共同耕地の收穫米、お
米は實行組合から、彼れは共同浴
場で、といった具合に何から何ま
で共同で大いに能率をあげてゐま
す

活躍する慰問カメラ隊

出征兵士の家族をカメラでお慰
めしませうと岡崎市寫眞協會では
このほど會員八十餘名を總動員し
て銃後撮影奉仕隊を組織、街に田
園に慰問撮影を開始しました



臺灣でも農村青年道場 臺北 臺灣總督府臨時情報部
臺灣でも個々とした平野に恵まれた臺南州新營郡に昨年愛國青年研修所が建設され、郡
主重村氏の熱心な指導の下に部下約一萬五千の本地人青年が軍儀式な規律に従つて非常時
農村青年としての嚴格な訓練をうけてゐます

弱い子の



一日数銭

子供十五日量 一圓十六銭
 各取店に於て定価を以て可也



疲労

から體力が低下するのは栄養が足りないから
 て、それは切角の運動鍛錬も効果が無い
 かりか、却つて病氣に罹る事もありますから、
 てV・Bと疲労解消素グルタチオンを始め、各種多量の
 養素を補給し、疲労を防ぎ、體力の充實を圖つて下さい



食慾

が、食物に好き嫌ひがあつたり風邪引き
 易く、時々熱が出たり、盗汗をかく……斯う
 した虚弱児には、わかもとを服させて下さい。獨特の細
 胞原形質賦作用は胃腸を強化し、體組織を強めますか
 ら、右の様な症状はなくなり、丈夫な子供になります



消化

力の衰へる夏は、兎角、食傷り、水傷り等、
 胃腸障害を起し易いものですから、
 を服させて下さい。強力な消化酵素「アミラーゼ・プ
 ロテアーゼ・リパーゼ」は胃腸の消化力を増強しますか
 ら、胃腸カタル、消化不良等を未然に防ぎ事が出来ます

同化性B・Vと3の消化酵素の複合効果

錠劑

わかもと

東京・大阪・京都・名古屋・神戸・横浜・仙台・札幌・旭川・函館・青森・岩手・秋田・山形・福島・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・富山・石川・福井・山梨・長野・岐阜・愛知・三重・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・香川・高松・愛媛・高知・福岡・佐賀・大分・熊本・鹿儿岛・沖縄



こにもおこる
 ヒトラーユークメント
 青島 杉本 日陽
 祖國ドイツが西にイギリスを抑へ東にソヴィエトを猛攻してゐるとき、来るべき日に備へて敵へるヒトラー・ユークメント上海天津青島各支部の男女八十餘名はこのほど青島郊外大港島村にキャンプを張つて二週間の集訓生活を送りました
 八國承認國民政府慶祝大會
 青島 各務 直之
 國民政府を正式に承認した國が既に八ヶ國に達した喜びに沸く慶祝大會は青島特別市でも七月十八日盛大に行はれ、晝は和平反共の旗行進に夜は提燈の灯の波に行き交ふ市民の賑は將來の明るい希望に輝いた
 深夜から職業教練へ
 中國女性の心算氣
 北京 羅 六郎
 事變前には中國女性は丸で職業に就かず、電話の交換手さへ北京では男がやつてゐた。所が華北電信電話社が舊習を破つて女性を交換手に採用してから大した反響を呼び、最近の募集には三十名の採用人員に對して七百二十名のうち若い中國女性が押し寄せた。その採用試験



復習室

- 本號からあなたは何を學んだでせうか？
- 1 八月十三日は 南京陥落の日？ 支那事變上海に波及の日？ 新支那中央政府成立の日？ (6頁)
 - 2 日本の金は圓、ドイツはマルク、アメリカはドル、イギリスはポンド、さてタイは？ (9頁)
 - 3 對日佛印「ABC」包圍線とは何のこと？ (1頁)
 - 4 長雨で田圃に稻熱病が発生しました。どうしたら防ぐことが出来るでせう？ (21頁)
 - 5 佛印から豊富に産するものは米の他に何々がありますか？ (12頁)
 - 6 所謂「大山大尉事件」は何の導火線になりましたか？ (6頁)
 - 7 佛印に住む人間を民族的に分けると？ (4頁)
 - 8 イギリスが日本の資産を凍結したためわが國はタイから物を買はうとしても代金が支拂へないといふ結果になりましたが、これに對してどんな對策が講じられましたか？ (9頁)
 - 9 浮塵子 大氣中に浮ぶ微細なゴミ？ 支那語で風來坊のこと？ 稻の大敵ウンカ？ (20頁)
 - 10 佛印の面積と、わが本州、四國、九州、北海道を合せたものとどちらが大きいですか？ (4頁)
- 一問十點としてあなたは何時でしたか？

所 込 中	價 定
一部	十 銭
▲郵約配送御希望の方は一部十銭(外國郵便に依る地域は十九銭)の割合を以て前金を添へ御申込み下さい	
▲特大號の場合は其の都度御申込金より差額を申受けます	
内閣印刷局發行課	
電話九ノ内(三)三五一九	
振替東京一九〇〇〇	
全国各地官報販賣所	
各書店・驛賣店	
各新聞販賣店	
寫真材料店	

昭和十六年八月十日印刷發行
 東京市神田區
 丸の内三ノ二
 内閣印刷局
 東京市神田區大手町

★表紙
 綠端に風鈴を閉いてゐてさへ暑らしい今日のこのごろ皇軍はなほも百何十度の炎熱を無限軌道の下に踏みしめ、鋼板は焼けようとも鐵兜は溶けようとも、銃平と敵を睨んで進んでゐるのです。暑いと思つたら兵隊さんのことを思ひ出さうではありませんか
 撮影 支那方面艦隊報道部

訂正
 本誌第七十九號第十四頁に「ガ」の字の誤りがあり、訂正いたします

寫真週報(禁煙版)

內閣印刷局印刷發行

坊
御奉公



支那時報

省信通 省藏大 日二月九 日十二月八

(判価観通)・A4格規定國はさき大の書本